

令和8年度 子ども会活動に関するアンケート調査結果



令和8年(2026年)10月

西尾市教育委員会 生涯学習課

1. 調査の概要

(1) 目的

子ども会活動の実態・課題・要望を把握することで、今後の子ども会活動への支援等を検討するため。

(2) 調査対象

単位子ども会（校区子ども会を通してメールにより依頼）

(3) 回答期間

令和8年9月18日（金）～ 9月30日（水）

(4) 回答数

59件

(5) 調査方法

アンケートフォームによる電子回答

2. 調査の結果

(1) ひとり当たりの年会費はいくらですか

0～ 1,000 円	1,001～ 2,000 円	2,000～ 3,000 円	3,001～ 4,000 円	4,001～ 5,000 円	5,001～
2	14	27	7	1	1

(2) 実施している行事を教えてください

歓送迎会	お祭り関係	クリスマス 会	夏休みの ラジオ体操	ボーリング	資源回収	その他
43	42	38	12	11	5	以下記載

その他

お楽しみ会、ごみゼロ運動、清掃活動、防災フェスタ、プール、逃走中、社会見学、ピザ作り体験、6年生思い出集会（夏休みに6年生のみで写真立て作り）、七夕会、グラウンドゴルフ大会、デイキャンプ

(3) 「おでかけ行事」はありますか

ある	ない
22	37

過去3年以内で行った場所を教えてください

西尾スターボウル、幸田ボーリング、半田グランドボール、ラウンドワン半田、スポッチャ半田店、デンパーク、名古屋港水族館、ナガシマスパーランド、ブラックサンダー工場、こどもの国、南知多、ドルフィンスイミング倶楽部、蒲郡サーカス、美浜少年の家

(4) 子ども会活動への支援事業として、特に欲しいものは何ですか

団体受入れ 施設の情報	他の子ども会 の活動情報	講師派遣	備品等の貸 し出し	特にない	その他
27	23	7	6	19	以下記載

講師派遣(希望内容)

遊び、手作り体験(バルーンアートなど)、子どもの遊び支援、走り方など運動講座

備品等の貸し出し(希望内容)

お祭りの屋台道具、ガチャガチャや輪投げ、文房具・交通当番グッズ、歓送迎会でゲームなどに使える物

その他

行事運営に係る人材の派遣、貸切バス(県立児童館とかへ)

(5) 次の課題について、工夫していることがあれば教えてください

役員の負担軽減

- プrintのポスティングを減らし、LINE などの連絡で済ませている
- 役員会を減らす
- 減らせる仕事は減らす
- 行事等のお知らせを PDF で役員で共有し、LINE を活用して会員への連絡を行うことで、直接訪問する機会を減らしている。
- 役員会をオンライン化。配布資料のオンライン配信
- ライン等を使い、会議を頻繁にせず必要最小限にしている。
- 不必要な時間削減(終わり次第すぐ解散)
- 行事の時間を短くした
- 自宅訪問する回数を減らす為、LINE で確認
- 行事の見直し、役員が回収に行くばかりではなく、必要に応じて回収場所と日時を決めて持参してもらう
- ドッジとソフトの当番がなくなりました。

- 子ども会役員が PTA 役員を兼ねている
- ソフトとドッジボールの監督の役がなくなったので、春日神社のカラオケ大会をまとめる役を増やし、会長の負担を減らした
- 集まって会議する事を減らしてなるべく LINE で行事の内容を決めたりしています。
- 集まりを削減している

次期役員の選出方法

- 前々年から話をしている
- 出来るだけ事前のすり合わせ
- 小さなお子さんがいる家庭は避けている。

情報の伝達方法

- グループ LINE を活用し、書面案内を無くした。
- ペーパーレス
- LINE でのオープンチャット
- ライン等を使い、できるだけ行事案内の印刷する手間を省いている。
- LINE で簡潔にわかりやすく伝える
- SNS の利用
- LINE にて情報共有
- LINE のオープンチャットを使用している
- LINE で情報共有している
- 入会後は基本的に LINE で連絡、チラシは PDF で貼り付け、forms で出欠確認
- 行事の開催時は回覧とか紙ベースではなく、pdf を LINE で送るようにしています。
- LINE でやるのと、出欠はウェブフォームを使っています

新規加入の勧誘方法

- 紙面で行事紹介の用紙を配布して検討してもらえるように努めている。
- 小学校と連携し保護者の方々に子供会活動を認知して頂くこと。子ども達が楽しめるイベントを考え加入率を増やす。

会費の徴収方法

- 何度も徴収に行かなくて良いように、ライン等でみんなに日時を呼びかけて、都合の悪い方は連絡して頂けるようにお知らせしている。
- 年度末の総会で次年度の会費を徴収する予定

(6) 子ども会について、何でも結構です。自由なご意見をお聞かせください。

- 自宅地域の子ども達同士が交流するには良い環境だと思う。
- 子ども会への加入者減少また地区によっては子ども自体の減少のため活動や運営が厳しくなり、加入している保護者の負担が増えつつある(役員がすぐに回ってくる、役員ひとりにかかる仕事量が多い、など)。様々な理由から子ども会の行事が減少傾向にあるため、加入した場合のメリットより保護者負担のデメリットの方が目についてしまう。
- 役割の多い役員をしていると仕事が忙しい時期に行事や打ち合わせが重なると大変である。
- 会員数がかかなり少なくなっている区が増えてきているため、次期役員を決める際に苦慮している。今までと同等の人数の役員を選出することが困難になっている。そのため行事等のやり方などを変えていかないと対応が難しいと思いつつも、どこまで変えても良いものなのかなど、どこに相談していいかわからず、前年度と同じことをとりあえず計画して実施してということが何年も続いてしまっている。子供会の活動について相談できる窓口をはっきりしておいて欲しい。
- 役員の会合、後任の役員決めが負担だと聞いています。このあたりが楽になるといいと思います。
- 子どもが少ない、入らない子も増えて、資源回収の負担が大きくなって来てしまった。役員もすぐに回ってくるので大変だと思います。
- 人が少なく役員がすぐ回ってくる。育成会の役員も人が少ない為、当たる確率が上がり負担。出来ればやめたい。
- 役員の選出が難しいです。他の地区での取り組みを知りたいです。
- コロナ禍をきっかけに、地区ごとのクリスマス会などの行事がなくなっているのに、地区ごとの集金だけが続いている。上記の行事は町内会からの補助金で運営されている。各地区での行事を復活することは難しく見えるので、年会費の集金の見直しや、町内会からの補助金の額の見直しなどをする必要に迫られている。
- 情報伝達を、すぐ一斉に使わせてくれたらさらに楽になる気がします。
- 子ども達が楽しめるイベント、例えば違う校区との対抗戦などのイベントがあれば楽しいと思います。
- 人数減少に伴い、本年度をもちまして子ども会を解散致します。ただし、来年度以降の町内会祭事に関して「こども神輿会」として参加予定
- 役員に協力的な人とそうでない人がいることが問題点です。役員の負担の差がないようになればいいと思います。